

営維持と当日の読売朝刊に載った。この見解は、平成維新を実現する都民の会の考えとは、異なるが、民主党所属の長妻昭さん、小川敏夫さん、林知二さん、沖山一雄さんは、それぞれどう考えているか、質問があった。皆、異句同音に民営化すべきと思うが、党としては、旧社会党系の人たちとの関係で仕方ないとの見解であった。

◇板橋さんから、小川敏夫さんの応援もしたいと発言があった。

◇林さんからは、私学助成の使われ方を調べたいとの話があった。

◇練馬区政では、教育委員の高年齢化が指摘された。5人内4人は、70歳以上で、もっと若い人の方が、子供をどう教育すべきが、解るのではとの意見が

出た。

◇豊島区政では、豊島区の清掃場では、ダイオキシンが、問題無いとのある勉強会があった事が、門叶さんから報告された。でも、本当かなと。

◇その他では、京都のCO2会議の事を私から問題提起した。

【B】大前研一通信購読者拡大委員会（江頭清昌）

| 【大前研一通信・購読会員申込案内】 |

| 郵便口座番号：00110-3-709334 |

| 振込名称：大前研一通信。 年会費：1万円。 |

| 問合せ先：TEL 03-3263-2300 FAX 03-3263-2430 |

第1回情報公開特別委員会・議事録

〔日時〕11月10日（月）18:30～21:00

〔会場〕新宿リサイクルセンター

〔出席〕佐藤さん・澤井さん・門叶さん・阿部さん・山崎さん・笹本さん・番場さん・長妻さん・治田、以上が委員で9名（小田さん病欠、長谷川さん欠）。他に特別参加者として小野寺さん、小俣さん、岡田さん（学生）3名が、出席された。計12名でした。

◆最初に治田から、情報公開が、平成維新を実現する都民の会の新年度の活動方針のメインの一つである事、すべての行政改革が、情報公開から始まる事を述べ、更に情報公開法の早期成立や都の情報公開条例の改正もその活動目標であるが、実際に情報公開請求を具体的にを行う事が大切である事を述べ、その具体的にを行う対象について、討議を始めた。

◆治田の提案は、食糧費の1995年度と1997年度の食糧費の予算を23区で調べる事、23区の土地開発公社の土地購入（所有）状況の調査、23区の区長の交際費の1994年・1995年・1996年の予算の調査などでしたが、議論の結果、予算は、情報公開請求の対象にならないこと、土地開発公社は、区によってばらつきの大きい事が解った。

◆結論として、食糧費の区長部局（行政サイド）の1994年度・1995年度・1996年度の決算実績を23区で調べる事にした。あわせて、各年度の一般会計決算総額を調べる事にした（これは、口頭でも聞けるとの事だった）。なお、決算結果の月、

情報公開特別委員会委員長 治田桂四郎

区によって9月度であったり、12月度であったりするの、実際の調査は、来年早々から始める事になる（9月度の所は、すぐ始めてよい）。

◆又、具体的には、豊島区・文京区・北区を門叶さんが、杉並区・中野区・渋谷区を山崎さんが、世田谷区・目黒区を澤井さんが、江東区・江戸川区を阿部さん（実際には、代理の人にやってもらうとの事でした）が、足立区・葛飾区、を山本さんが、新宿区・港区・千代田区を佐藤さん、番場さんが、練馬区を小野寺さんが、その他墨田区、大田区・品川区・荒川区・中央区・台東区を治田が行う事になった。

◆尚、調査に伴う、交通費・閲覧料・コピー代などは、都民の会の活動費より出しますの、領収書（無いときには、出来るだけ詳しいメモ）を治田に提出し、請求してください。

◆又、来月以降は、情報交換、進捗状況を報告する会とし、まとまったら、都庁の記者クラブで記者会見する事になった（来年の3月か4月を予定している）。

◆なお、12月は、第2回情報公開特別委員会を8日（月）午後6時半から、新宿区立リサイクル活動センターで行う事になった。

◆以上が、第一回情報公開特別委員会の記録、連絡などですが、実際の調査は、結構大変です。お互いに頑張りましょう。日が合えば、私も同行させていただいても結構です。ご希望がありましたら、お知らせください。